

【水質調査結果】

1. 表流水（河川）
2. 表流水（農業用水）
3. 地下水（井戸）

1. 表流水（河川）

1.1. 調査地点

調査地点は、下表のとおりとした。また、調査地点位置図については下図のとおり。

表 1.1 調査地点

調査項目		調査地点
表流水	No.1 地下水 No.2~5 表流水	地点 No.1 建設予定地 地点 No.2 建設予定地北側の谷川 地点 No.3 建設予定地東側の谷川 地点 No.4 建設予定地西側の谷川 地点 No.5 長竹川（長竹公民館前）



図 1.1 表流水（河川）調査地点

1.2. 調査結果

1) 地点 No.1 (建設予定地)

表 1.2 調査結果 (表流水)【調査地点 No.1】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.4					-	
2	BOD [生物化学的酸素要求量]	mg/L	<0.5					-	
3	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.4					-	
4	SS [浮遊物質]	mg/L	80					-	
5	大腸菌群数	MPN/100mL	23					-	
6	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.13					-	
7	n-ヘキサン抽出物質含有量 [鉱油類/動植物油脂類]	mg/L	<1					-	
8	カドミウム (カドミウム及びその化合物)	mg/L						0.003	2回/年(夏・冬)
9	全シアン (シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						基準値に比	2回/年(夏・冬)
10	鉛 (鉛及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
11	六価クロム (六価クロム化合物)	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
12	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.01	
13	総水銀 (水銀及びその化合物)	mg/L						0.0005	2回/年(夏・冬)
14	アルキル水銀	mg/L						基準値に比	2回/年(夏・冬)
15	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						基準値に比	2回/年(夏・冬)
16	ジクロロメタン	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
17	四塩化炭素	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
18	1,2-ジクロロエタン	mg/L						0.004	2回/年(夏・冬)
19	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						0.1	2回/年(夏・冬)
20	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						0.04	2回/年(夏・冬)
21	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
22	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
23	トリクロロエチレン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
24	テトラクロロエチレン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
25	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
26	チウラム	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
27	シマジン	mg/L						0.003	2回/年(夏・冬)
28	チオベンカルブ	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
29	ベンゼン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
30	セレン (セレン及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
31	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 ³	mg/L	0.09 (<0.1)					10	
32	フッ素及びその化合物	mg/L						0.8	2回/年(夏・冬)
33	ホウ素及びその化合物	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
34	1,4-ジオキサン	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
35	クロロエチレン (塩化ビニルモノマー)	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
36	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						1	2回/年(夏・冬)
37	銅及びその化合物 (銅含有量) ³	mg/L	<0.01 (<0.1)					-	
38	一般細菌	個/mL	26					-	
39	大腸菌	CFU/mL	不検出					-	
40	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004					-	
41	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物) ³	mg/L	<0.01 (<0.1)					-	
42	アルミニウム及びその化合物	mg/L	1.49					-	
43	鉄及びその化合物 (溶解性鉄含有量)	mg/L	1.99					-	
44	ナトリウム及びその化合物	mg/L	1.7					-	
45	マンガン及びその化合物 (溶解性マンガン含有量)	mg/L	0.035					-	
46	塩化物イオン	mg/L	2.3					-	
47	カルシウム、マグネシウム [硬度]	mg/L	253					-	
48	蒸発残留物	mg/L	366					-	
49	陰イオン界面活性剤	mg/L						-	2回/年(夏・冬)

50	ジェオスミン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
51	2-メチルイソボルネオール	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
52	非イオン界面活性剤	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
53	フェノール類(フェノール類含有量) ³	mg/L	<0.5 (<0.0005)					-	
54	全有機炭素[TOC]	mg/L	0.6					-	
55	臭気	-	異常なし					-	
56	色度	度	2.8					-	
57	濁度	度	54.2					-	
58	有機燐 ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
59	EC[電気伝導率]	mS/cm	0.42					-	
60	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
61	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	
62	ノニルフェノール	mg/L	<0.00006					-	
63	LAS(直鎖アルキルベンゼンスルホン酸)	mg/L	<0.0006					-	
64	カリウムイオン	mg/L	1.2					-	
65	硫酸イオン	mg/L	34.7					-	
66	重炭酸イオン	mg/L	225					-	
-	カルシウムイオン ²	mg/L	93.0					-	
-	マグネシウムイオン ²	mg/L	5.0					-	

1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名EPN)に限る。

2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

3: 建設予定地はボーリング孔からの採水であり、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、銅及びその化合物(銅含有量)、全亜鉛(亜鉛及びその化合物)、フェノール類(フェノール類含有量)は後述する「地下水(井戸)」との比較も想定されるため、水道法に基づく水質基準(厚生労働省省令第101号)に基づいた分析数値については括弧書きで併記している。また、大腸菌も同様に水道法に基づいた定性分析のため検出・不検出にて記載。

上段: 河川(表流水)との比較用、下段: 地下水(井戸)との比較用

2) 地点 No.2 (建設予定地北側の谷川)

表 1.3 調査結果 (表流水)【調査地点 No.2】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度] ³	-	7.6					(6.5~8.5)	
2	BOD [生物化学的酸素要求量] ³	mg/L	<0.5					(2)	
3	DO [溶存酸素] ³	mg/L	9.7					(7.5)	
4	SS [浮遊物質] ³	mg/L	<1					(25)	
5	大腸菌群数 ³	MPN/100mL	2400					(1,000)	
6	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.22					-	
7	n-ヘキサン抽出物質含有量 [鉱油類/動植物油脂類]	mg/L	<1					-	
8	カドミウム (カドミウム及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
9	全シアン (シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
10	鉛 (鉛及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
11	六価クロム (六価クロム化合物)	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
12	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.01	
13	総水銀 (水銀及びその化合物)	mg/L						0.0005	2回/年(夏・冬)
14	アルキル水銀	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
15	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
16	ジクロロメタン	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
17	四塩化炭素	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
18	1,2-ジクロロエタン	mg/L						0.004	2回/年(夏・冬)
19	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						0.1	2回/年(夏・冬)
20	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						0.04	2回/年(夏・冬)
21	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
22	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
23	トリクロロエチレン	mg/L						0.03	2回/年(夏・冬)
24	テトラクロロエチレン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
25	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
26	チウラム	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
27	シマジン	mg/L						0.003	2回/年(夏・冬)
28	チオベンカルブ	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
29	ベンゼン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
30	セレン (セレン及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
31	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.20					10	
32	フッ素及びその化合物	mg/L						0.8	2回/年(夏・冬)
33	ホウ素及びその化合物	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
34	1,4-ジオキサン	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
35	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						1	2回/年(夏・冬)
36	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					-	
37	大腸菌	CFU/mL	0					-	
38	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					-	
39	鉄及びその化合物 (溶解性鉄含有量)	mg/L	0.02					-	
40	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.4					-	
41	マンガン及びその化合物 (溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.01					-	
42	塩化物イオン	mg/L	2.7					-	
43	カルシウム、マグネシウム [硬度]	mg/L	33.6					-	
44	フェノール類 (フェノール類含有量)	mg/L	<0.5					-	
45	全有機炭素 [TOC]	mg/L	0.4					-	
46	臭気	-	異常なし					-	
47	色度	度	3					-	
48	濁度	度	0.6					-	
49	有機リン ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
50	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.09					-	
51	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
52	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	

53	ノニルフェノール	mg/L	<0.00006					0.0006	
54	LAS (直鎖アルキルベンゼンスルホン酸)	mg/L	<0.0006					0.02	
55	カリウムイオン	mg/L	0.4					-	
56	硫酸イオン	mg/L	6.3					-	
57	重炭酸イオン	mg/L	42.7					-	
-	カルシウムイオン ²	mg/L	11.0					-	
-	マグネシウムイオン ²	mg/L	1.5					-	

1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)に限る。

2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

3: 生活環境の保全に関する環境基準は日下川の類型指定(全域 A)を踏まえ、『類型 A』を参考値として()表示。

4: 表内の水色網掛けは基準等を超過。

3) 地点 No.3 (建設予定地東側の谷川)

表 1.4 調査結果 (表流水)【調査地点 No.3】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度] ³	-	8.0					(6.5~8.5)	
2	BOD [生物化学的酸素要求量] ³	mg/L	<0.5					(2)	
3	DO [溶存酸素] ³	mg/L	9.6					(7.5)	
4	SS [浮遊物質] ³	mg/L	1					(25)	
5	大腸菌群数 ³	MPN/100mL	790					(1,000)	
6	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.18					-	
7	n-ヘキサン抽出物質含有量 [鉱油類/動植物油脂類]	mg/L	<1					-	
8	カドミウム (カドミウム及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
9	全シアン (シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
10	鉛 (鉛及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
11	六価クロム (六価クロム化合物)	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
12	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.01	
13	総水銀 (水銀及びその化合物)	mg/L						0.0005	2回/年(夏・冬)
14	アルキル水銀	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
15	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
16	ジクロロメタン	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
17	四塩化炭素	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
18	1,2-ジクロロエタン	mg/L						0.004	2回/年(夏・冬)
19	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						0.1	2回/年(夏・冬)
20	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						0.04	2回/年(夏・冬)
21	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
22	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
23	トリクロロエチレン	mg/L						0.03	2回/年(夏・冬)
24	テトラクロロエチレン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
25	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
26	チウラム	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
27	シマジン	mg/L						0.003	2回/年(夏・冬)
28	チオベンカルブ	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
29	ベンゼン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
30	セレン (セレン及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
31	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.14					10	
32	フッ素及びその化合物	mg/L						0.8	2回/年(夏・冬)
33	ホウ素及びその化合物	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
34	1,4-ジオキサン	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
35	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						1	2回/年(夏・冬)
36	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					-	
37	大腸菌	CFU/mL	0					-	
38	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					-	
39	鉄及びその化合物 (溶解性鉄含有量)	mg/L	<0.01					-	
40	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.7					-	
41	マンガン及びその化合物 (溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.01					-	
42	塩化物イオン	mg/L	2.7					-	
43	カルシウム、マグネシウム [硬度]	mg/L	83.4					-	
44	フェノール類 (フェノール類含有量)	mg/L	<0.5					-	
45	全有機炭素 [TOC]	mg/L	0.4					-	
46	臭気	-	異常なし					-	
47	色度	度	2					-	
48	濁度	度	0.6					-	
49	有機リン ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
50	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.18					-	
51	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
52	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	

53	ノニルフェノール	mg/L	<0.00006					0.0006	
54	LAS (直鎖アルキルベンゼンスルホン酸)	mg/L	<0.0006					0.02	
55	カリウムイオン	mg/L	0.4					-	
56	硫酸イオン	mg/L	7.4					-	
57	重炭酸イオン	mg/L	101					-	
-	カルシウムイオン ²	mg/L	30.6					-	
-	マグネシウムイオン ²	mg/L	1.7					-	

1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)に限る。

2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

3: 生活環境の保全に関する環境基準は日下川の類型指定(全域 A)を踏まえ、『類型 A』を参考値として()表示。

4) 地点 No.4 (建設予定地西側の谷川)

表 1.5 調査結果 (表流水)【調査地点 No.4】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度] ³	-	8.3					(6.5~8.5)	
2	BOD [生物化学的酸素要求量] ³	mg/L	<0.5					(2)	
3	DO [溶存酸素] ³	mg/L	9.5					(7.5)	
4	SS [浮遊物質] ³	mg/L	1					(25)	
5	大腸菌群数 ³	MPN/100mL	3500					(1,000)	
6	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.24					-	
7	n-ヘキサン抽出物質含有量 [鉱油類/動植物油脂類]	mg/L	<1					-	
8	カドミウム (カドミウム及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
9	全シアン (シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						検出されない	2回/年(夏・冬)
10	鉛 (鉛及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
11	六価クロム (六価クロム化合物)	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
12	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.01	
13	総水銀 (水銀及びその化合物)	mg/L						0.0005	2回/年(夏・冬)
14	アルキル水銀	mg/L						検出されない	2回/年(夏・冬)
15	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						検出されない	2回/年(夏・冬)
16	ジクロロメタン	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
17	四塩化炭素	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
18	1,2-ジクロロエタン	mg/L						0.004	2回/年(夏・冬)
19	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						0.1	2回/年(夏・冬)
20	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						0.04	2回/年(夏・冬)
21	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
22	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
23	トリクロロエチレン	mg/L						0.03	2回/年(夏・冬)
24	テトラクロロエチレン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
25	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
26	チウラム	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
27	シマジン	mg/L						0.003	2回/年(夏・冬)
28	チオベンカルブ	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
29	ベンゼン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
30	セレン (セレン及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
31	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.21					10	
32	フッ素及びその化合物	mg/L						0.8	2回/年(夏・冬)
33	ホウ素及びその化合物	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
34	1,4-ジオキサン	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
35	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						1	2回/年(夏・冬)
36	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					-	
37	大腸菌	CFU/mL	0					-	
38	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					-	
39	鉄及びその化合物 (溶解性鉄含有量)	mg/L	0.01					-	
40	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.0					-	
41	マンガン及びその化合物 (溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.01					-	
42	塩化物イオン	mg/L	2.5					-	
43	カルシウム、マグネシウム [硬度]	mg/L	126					-	
44	フェノール類 (フェノール類含有量)	mg/L	<0.5					-	
45	全有機炭素 [TOC]	mg/L	0.5					-	
46	臭気	-	異常なし					-	
47	色度	度	2					-	
48	濁度	度	1.1					-	
49	有機磷 ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
50	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.28					-	
51	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
52	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	

53	ノニルフェノール	mg/L	<0.00006					0.0006	
54	LAS (直鎖アルキルベンゼンスルホン酸)	mg/L	<0.0006					0.02	
55	カリウムイオン	mg/L	0.6					-	
56	硫酸イオン	mg/L	30.4					-	
57	重炭酸イオン	mg/L	128					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	45.3					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	3.1					-	

- 1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)に限る。
- 2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。
- 3: 生活環境の保全に関する環境基準は日下川の類型指定(全域 A)を踏まえ、『類型 A』を参考値として()表示。
- 4: 表内の水色網掛けは基準等を超過。

5) 地点 No.5 (長竹川 (長竹公民館))

表 1.6 調査結果 (表流水)【調査地点 No.5】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度] ³	-	8.1					(6.5~8.5)	
2	BOD [生物化学的酸素要求量] ³	mg/L	<0.5					(2)	
3	DO [溶存酸素] ³	mg/L	10.0					(7.5)	
4	SS [浮遊物質] ³	mg/L	2					(25)	
5	大腸菌群数 ³	MPN/100mL	35000					(1,000)	
6	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.30					1	
7	n-ヘキサン抽出物質含有量 [鉱油類/動植物油脂類]	mg/L	<1					-	
8	カドミウム (カドミウム及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
9	全シアン (シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
10	鉛 (鉛及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
11	六価クロム (六価クロム化合物)	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
12	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.01	
13	総水銀 (水銀及びその化合物)	mg/L						0.0005	2回/年(夏・冬)
14	アルキル水銀	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
15	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						検出されないこと	2回/年(夏・冬)
16	ジクロロメタン	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
17	四塩化炭素	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
18	1,2-ジクロロエタン	mg/L						0.004	2回/年(夏・冬)
19	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						0.1	2回/年(夏・冬)
20	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						0.04	2回/年(夏・冬)
21	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
22	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
23	トリクロロエチレン	mg/L						0.03	2回/年(夏・冬)
24	テトラクロロエチレン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
25	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						0.002	2回/年(夏・冬)
26	チウラム	mg/L						0.006	2回/年(夏・冬)
27	シマジン	mg/L						0.003	2回/年(夏・冬)
28	チオベンカルブ	mg/L						0.02	2回/年(夏・冬)
29	ベンゼン	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
30	セレン (セレン及びその化合物)	mg/L						0.01	2回/年(夏・冬)
31	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.23					10	
32	フッ素及びその化合物	mg/L						0.8	2回/年(夏・冬)
33	ホウ素及びその化合物	mg/L						1	2回/年(夏・冬)
34	1,4-ジオキサン	mg/L						0.05	2回/年(夏・冬)
35	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						1	2回/年(夏・冬)
36	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					-	
37	大腸菌	CFU/mL	15					-	
38	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					-	
39	鉄及びその化合物 (溶解性鉄含有量)	mg/L	0.09					-	
40	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.7					-	
41	マンガン及びその化合物 (溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.01					-	
42	塩化物イオン	mg/L	2.9					-	
43	カルシウム、マグネシウム [硬度]	mg/L	76.1					-	
44	フェノール類 (フェノール類含有量)	mg/L	<0.5					-	
45	全有機炭素 [TOC]	mg/L	0.6					-	
46	臭気	-	異常なし					-	
47	色度	度	6					-	
48	濁度	度	2.5					-	
49	有機リン ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
50	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.19					-	
51	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
52	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	

53	ノニルフェノール	mg/L	<0.00006					0.0006	
54	LAS (直鎖アルキルベンゼンスルホン酸)	mg/L	0.0011					0.02	
55	カリウムイオン	mg/L	0.6					-	
56	硫酸イオン	mg/L	16.7					-	
57	重炭酸イオン	mg/L	87.5					-	
-	カルシウムイオン ²	mg/L	26.5					-	
-	マグネシウムイオン ²	mg/L	2.4					-	

1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)に限る。

2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

3: 生活環境の保全に関する環境基準は日下川の類型指定(全域 A)を踏まえ、『類型 A』を参考値として()表示。

4: 表内の水色網掛けは基準等を超過。

2. 表流水（農業用水）

2.1. 調査地点

農業用水路における水質調査箇所は、水田の立地状況及び水田へ引水する農業用水路の系統状況を考慮して、代表箇所を選定した。

なお、建設予定地南側地域は水田のほとんどが畑地として転用されている。しかし、農業用水系統は整備されており水田への再転用が可能であることから、念のため、最終処分場建設前の水質を把握しておくこととした。

調査地点は、次頁の図に示すとおりとした。

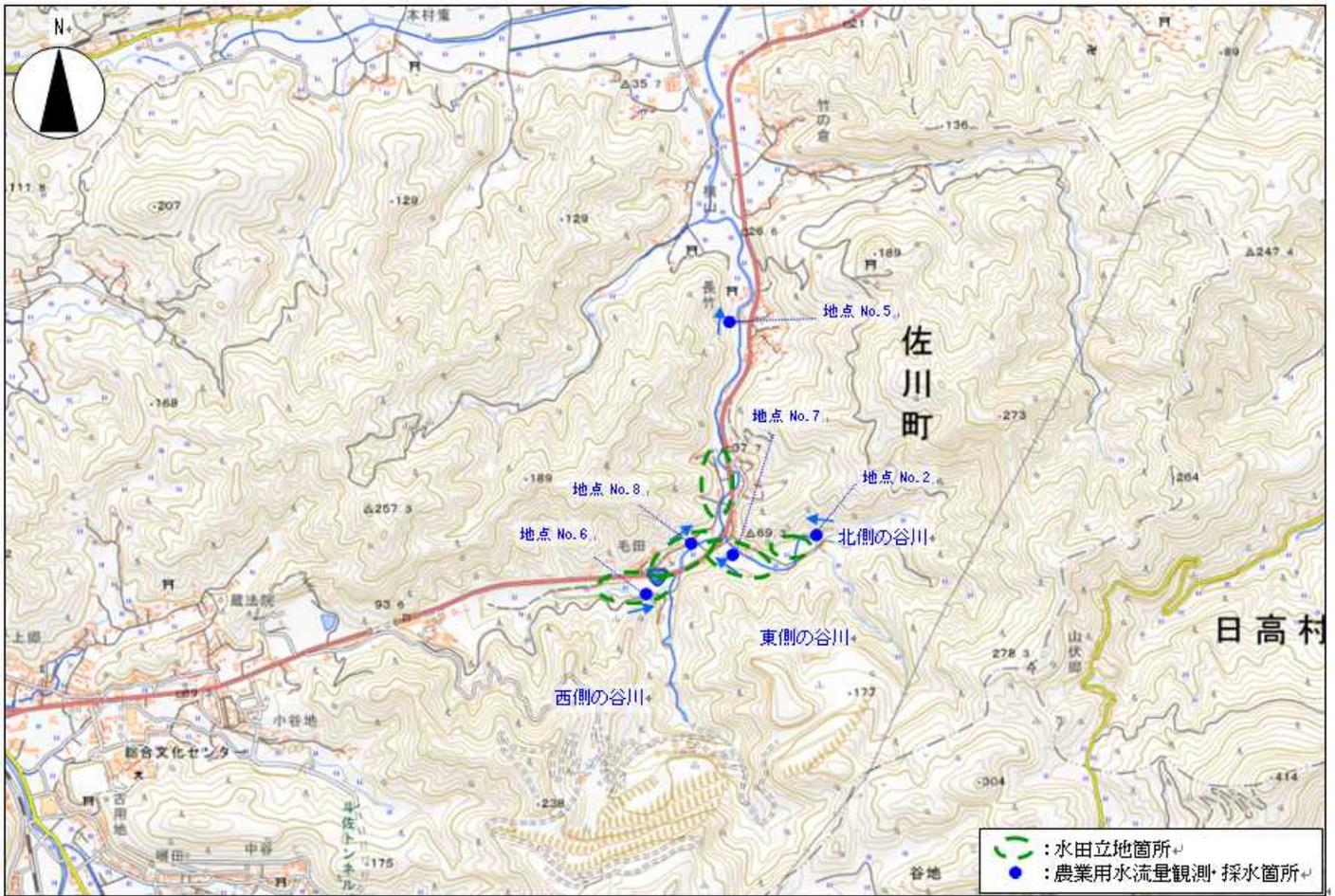


図 2.1 表流水（農業用水）調査地点（建設予定地北側）

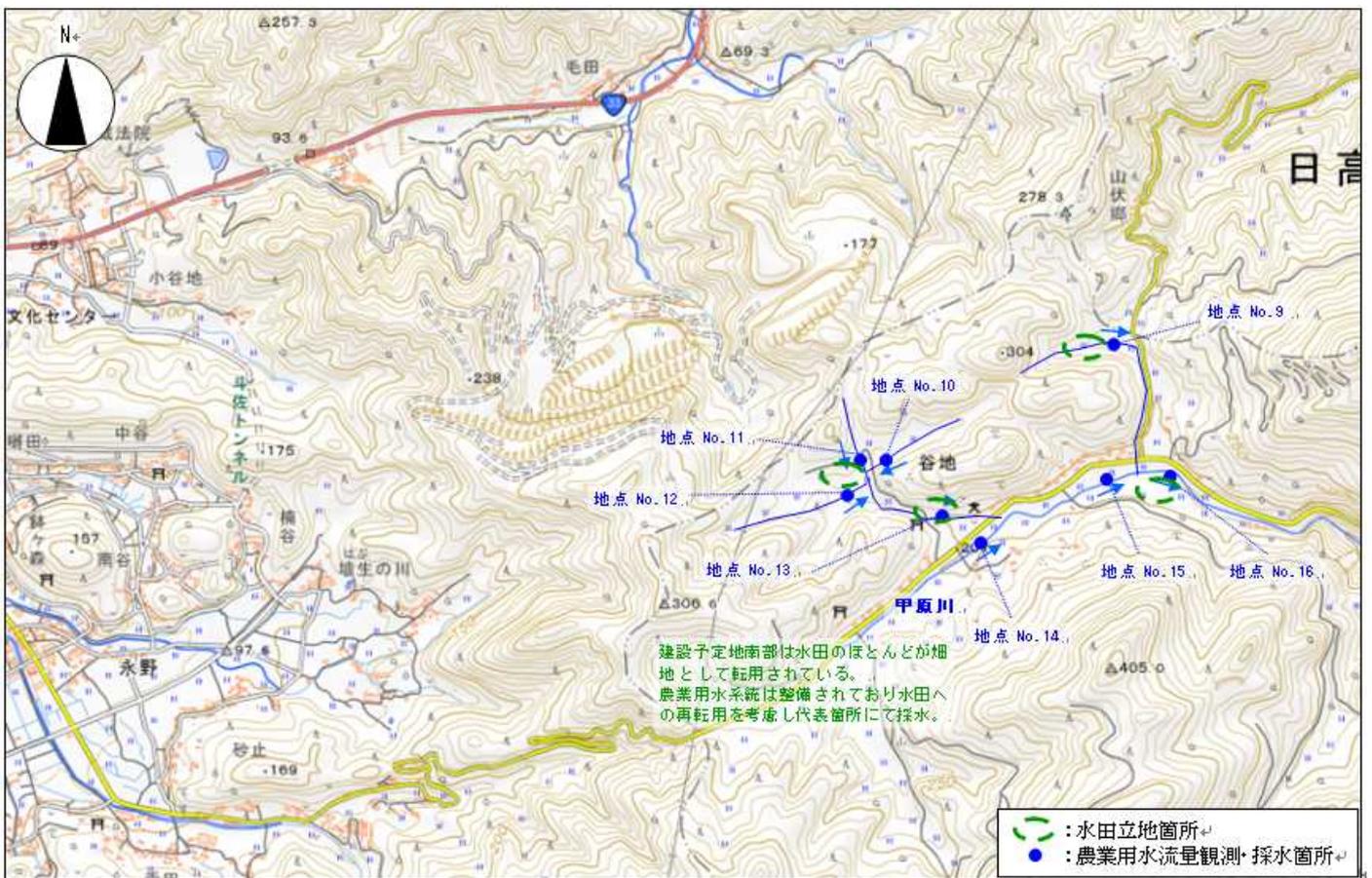


図 2.2 表流水（農業用水）調査地点（建設予定地南側）

2.2. 調査結果

1) No.2(農業用水)

表 2.1 調査結果 (農業用水)【No.2】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.6					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	0.8					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	9.7					5	
4	SS [浮遊物質]	mg/L	<1					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.22					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.4					-	
10	塩化物イオン	mg/L	2.7					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	33.6					-	
12	臭気	-	異常なし					-	
13	色度	度	3					-	
14	濁度	度	0.6					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.09					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.4					-	
17	硫酸イオン	mg/L	6.3					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	42.7					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	11.0					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.5					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稻)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

*本基準の取扱い

農業(水稻)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

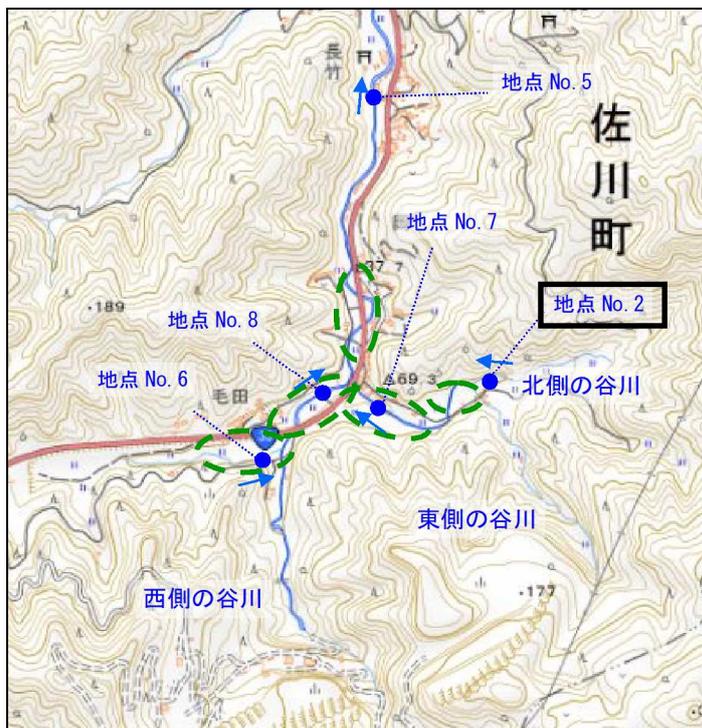


図 2.3 調査地点 (No.2)

2) No.5(農業用水)

表 2.2 調査結果 (農業用水)【No.5】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	8.1					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.0					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	10.0					5	
4	SS [浮遊物質]	mg/L	2					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.30					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.7					-	
10	塩化物イオン	mg/L	2.9					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	76.1					-	
12	臭気	-	異常なし					-	
13	色度	度	6					-	
14	濁度	度	2.5					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.19					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.6					-	
17	硫酸イオン	mg/L	16.7					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	87.5					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	26.5					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	2.4					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

*本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

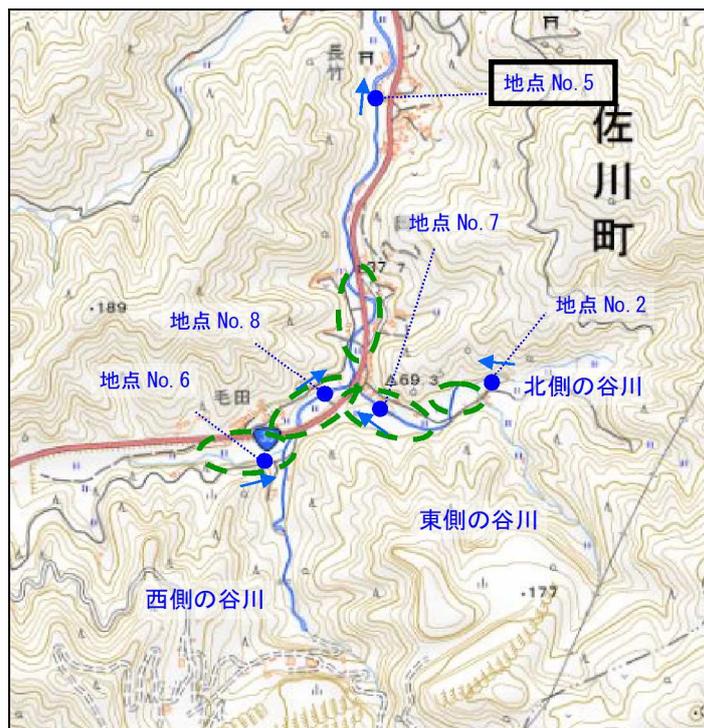


図 2.4 調査地点 (No.5)

3) No.6(農業用水)

表 2.3 調査結果 (農業用水)【No.6】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.7					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.3					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	9.5					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	1					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.54					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.7					-	
10	塩化物イオン	mg/L	3.3					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	49.4					-	
12	臭気	-	異常なし					-	
13	色度	度	3					-	
14	濁度	度	1.1					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.14					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.7					-	
17	硫酸イオン	mg/L	10.1					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	63.3					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	16.0					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	2.3					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

*本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

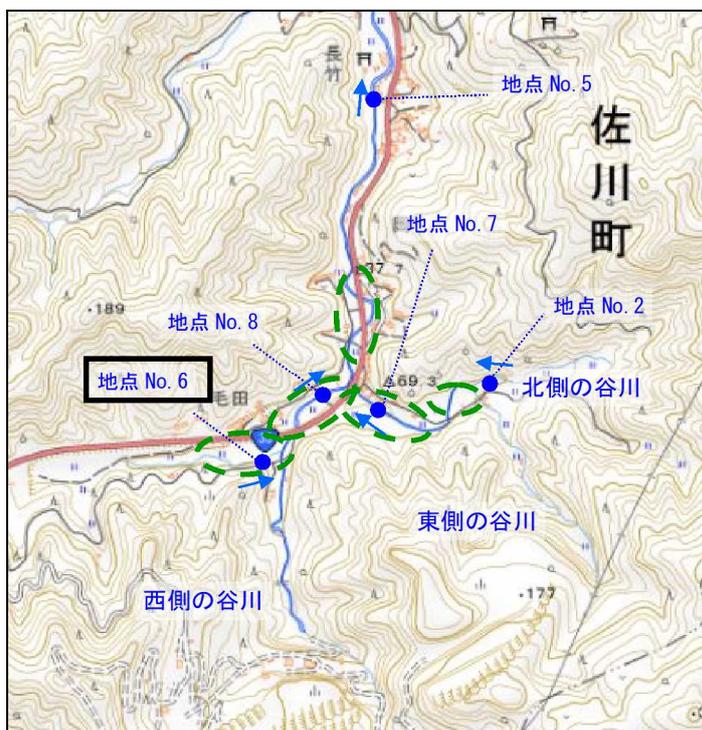


図 2.5 調査地点 (No.6)

4) No.7(農業用水)

表 2.4 調査結果 (農業用水)【No.7】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.6					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	0.8					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	9.6					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	4					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.24					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.2					-	
10	塩化物イオン	mg/L	2.7					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	66.7					-	
12	臭気	-	異常なし					-	
13	色度	度	3					-	
14	濁度	度	2.5					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.16					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.5					-	
17	硫酸イオン	mg/L	12.5					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	76.8					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	23.4					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	2.0					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

*本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

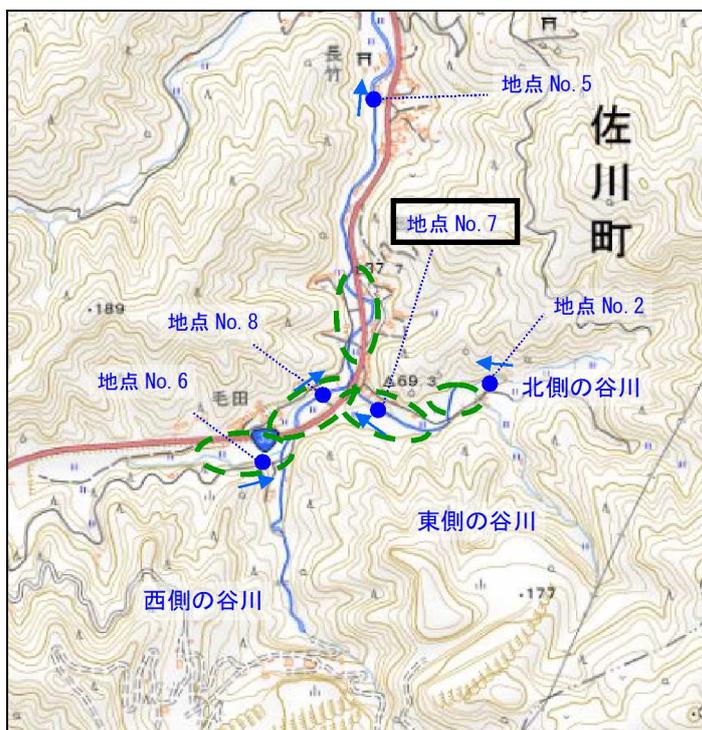


図 2.6 調査地点 (No.7)

5) No.8(農業用水)

表 2.5 調査結果(農業用水)【No.8】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	8.2					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.7					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	10.1					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	14					100	
5	全窒素(窒素含有量)	mg/L	0.38					1	
6	砒素(ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物(銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛(亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.3					-	
10	塩化物イオン	mg/L	3.0					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	101					-	
12	臭気	-	異常なし					-	
13	色度	度	5					-	
14	濁度	度	16.0					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.23					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.8					-	
17	硫酸イオン	mg/L	23.3					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	105					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	35.5					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	3.1					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

*本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。



図 2.7 調査地点(No.8)

6) No.9(農業用水)

表 2.6 調査結果 (農業用水)【No.9】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.7					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.6					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	9.0					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	6					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.19					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.8					-	
10	塩化物イオン	mg/L	2.9					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	32.2					-	
12	臭気	-	弱土臭					-	
13	色度	度	6					-	
14	濁度	度	3.3					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.09					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.6					-	
17	硫酸イオン	mg/L	3.6					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	44.5					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	10.9					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.2					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

*本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

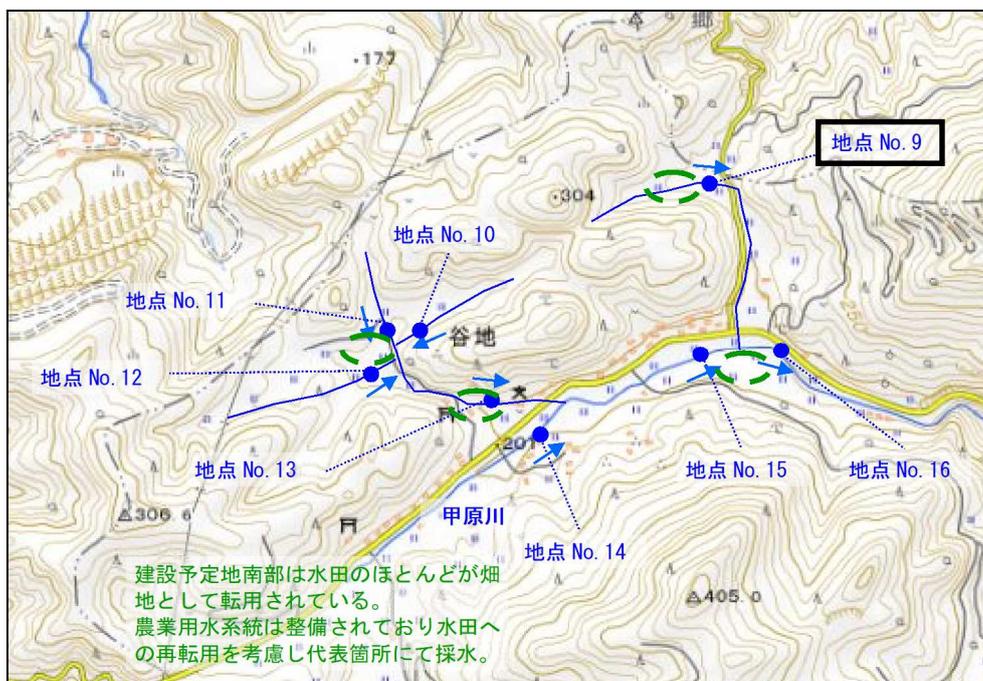


図 2.8 調査地点 (No.9)

7) No.10(農業用水)

表 2.7 調査結果 (農業用水)【No.10】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.8					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.5					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	8.9					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	2					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.13					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.5					-	
10	塩化物イオン	mg/L	2.8					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	60.3					-	
12	臭気	-	土臭					-	
13	色度	度	6					-	
14	濁度	度	1.5					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.14					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.4					-	
17	硫酸イオン	mg/L	3.1					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	76.9					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	22.0					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.3					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業（水稲）用水基準（昭和45年農林省公害研究会）*】

* 本基準の取扱い

農業（水稲）用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

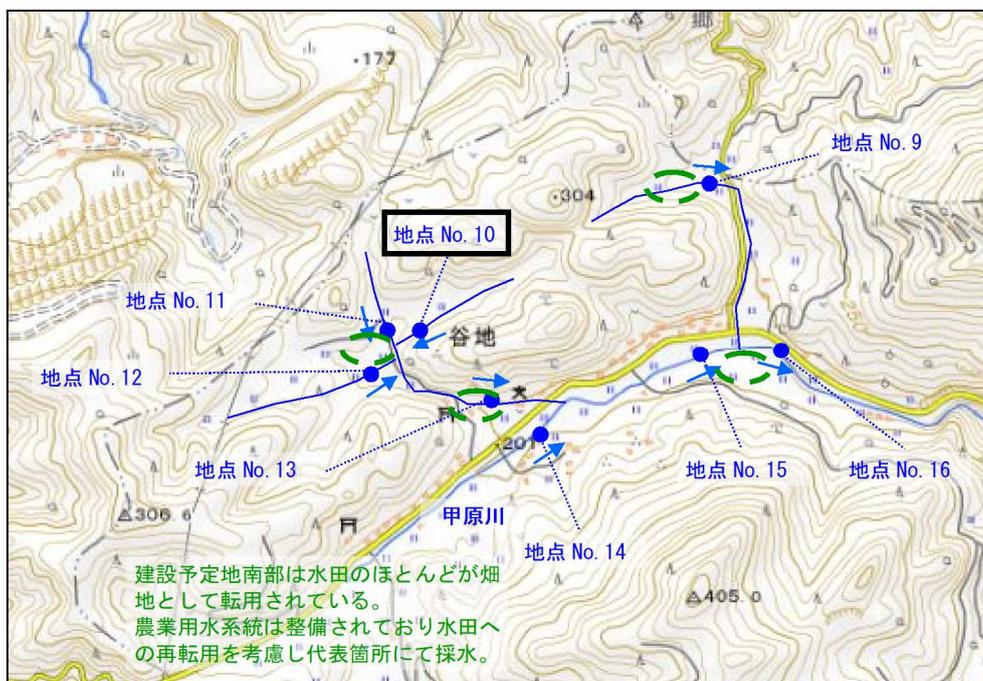


図 2.9 調査地点 (No.10)

8) No.11(農業用水)

表 2.8 調査結果 (農業用水)【No.11】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.5					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.7					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	8.8					5	
4	SS [浮遊物質]	mg/L	11					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.18					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.8					-	
10	塩化物イオン	mg/L	2.3					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	22.8					-	
12	臭気	-	弱土臭					-	
13	色度	度	9					-	
14	濁度	度	6.5					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.07					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.4					-	
17	硫酸イオン	mg/L	2.8					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	33.1					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	7.8					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	0.8					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

*本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

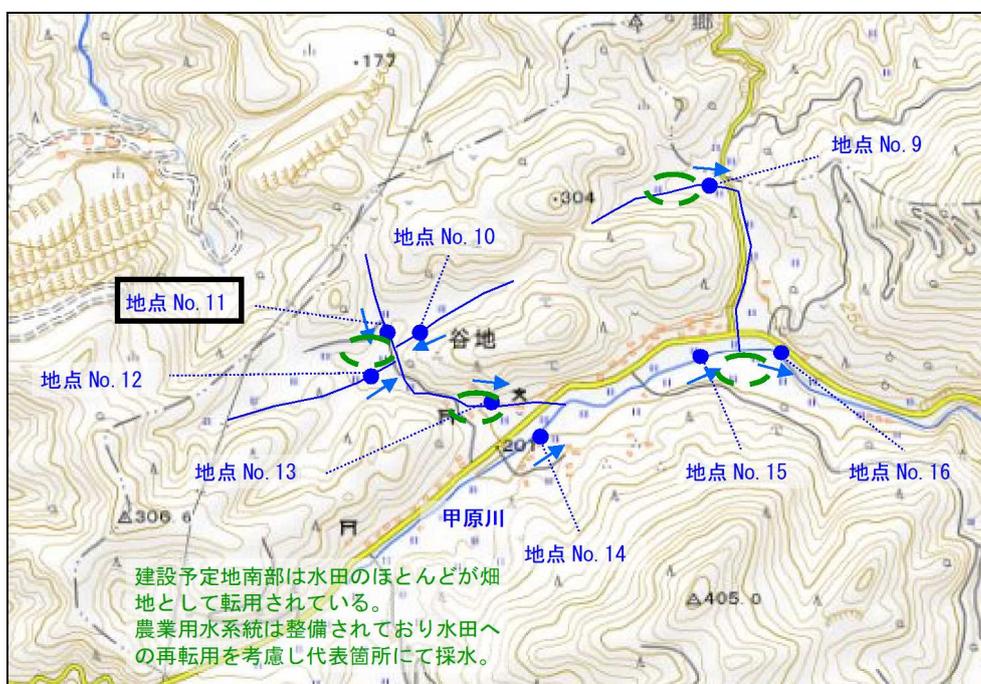


図 2.10 調査地点 (No.11)

9) No.12(農業用水)

表 2.9 調査結果 (農業用水)【No.12】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.9					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.5					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	9.2					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	3					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.17					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.7					-	
10	塩化物イオン	mg/L	2.7					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	53.9					-	
12	臭気	-	異常なし					-	
13	色度	度	5					-	
14	濁度	度	1.8					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.13					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.6					-	
17	硫酸イオン	mg/L	4.2					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	71.4					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	19.6					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.2					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

* 本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

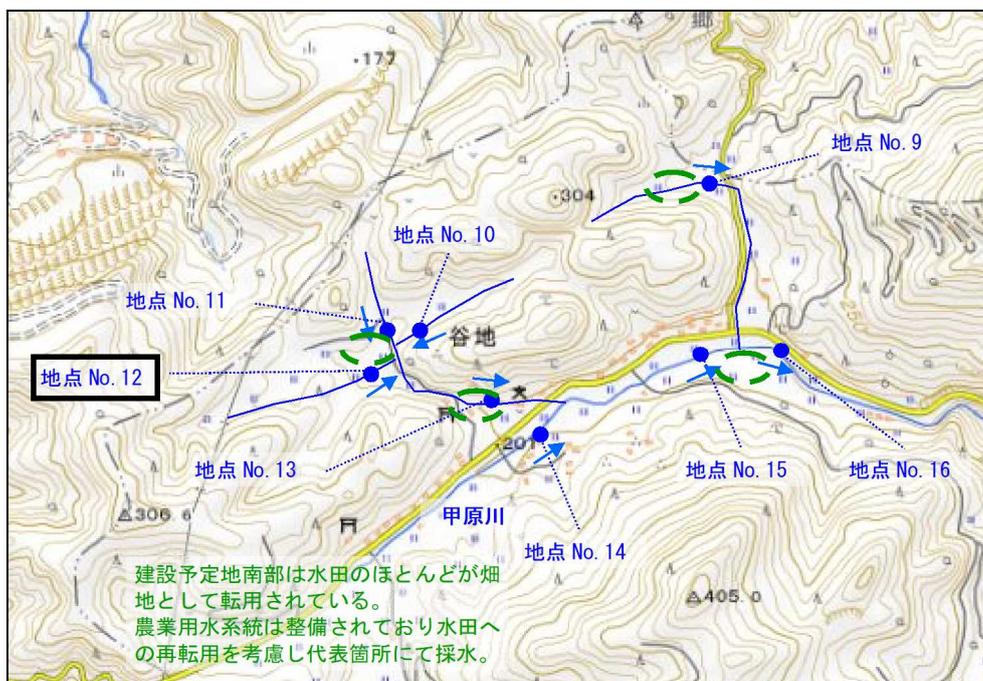


図 2.11 調査地点 (No.12)

10) No.13(農業用水)

表 2.10 調査結果 (農業用水)【No.13】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.9					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	2.2					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	9.0					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	2					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.32					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.9					-	
10	塩化物イオン	mg/L	3.4					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	55.0					-	
12	臭気	-	弱土臭					-	
13	色度	度	6					-	
14	濁度	度	1.4					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.14					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	0.7					-	
17	硫酸イオン	mg/L	4.8					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	72.5					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	19.9					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.3					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業（水稲）用水基準（昭和45年農林省公害研究会）*】

* 本基準の取扱い

農業（水稲）用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

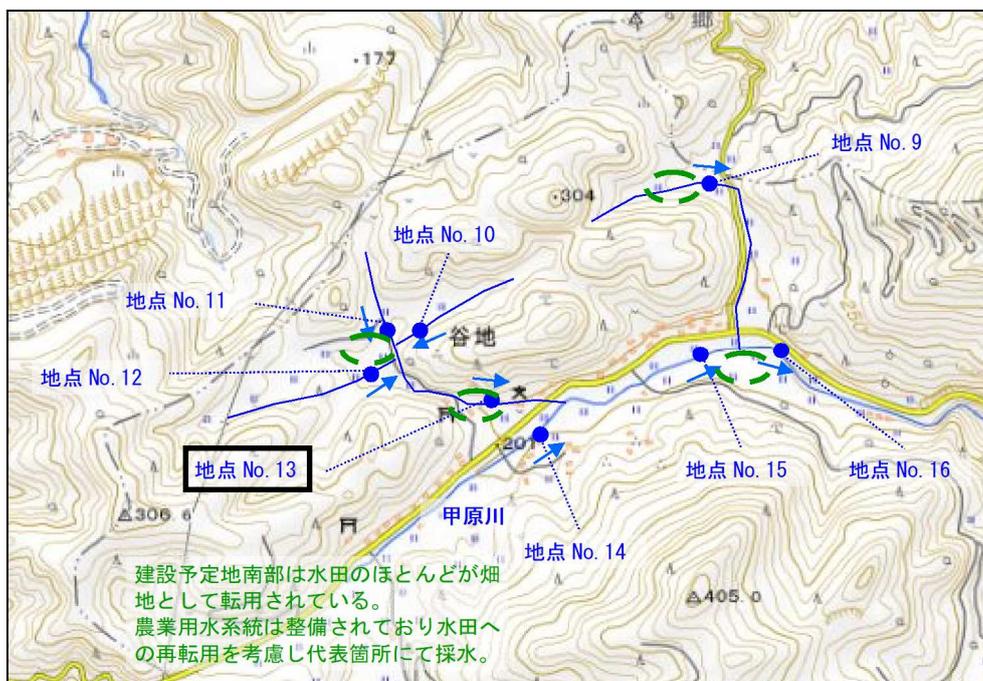


図 2.12 調査地点 (No.13)

11) No.14(農業用水)

表 2.11 調査結果 (農業用水)【No.14】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.9					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.6					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	8.8					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	2					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	0.79					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.4					-	
10	塩化物イオン	mg/L	4.2					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	24.9					-	
12	臭気	-	弱下水臭					-	
13	色度	度	6					-	
14	濁度	度	1.5					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.08					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	1.1					-	
17	硫酸イオン	mg/L	6.3					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	28.0					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	8.0					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.2					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

* 本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

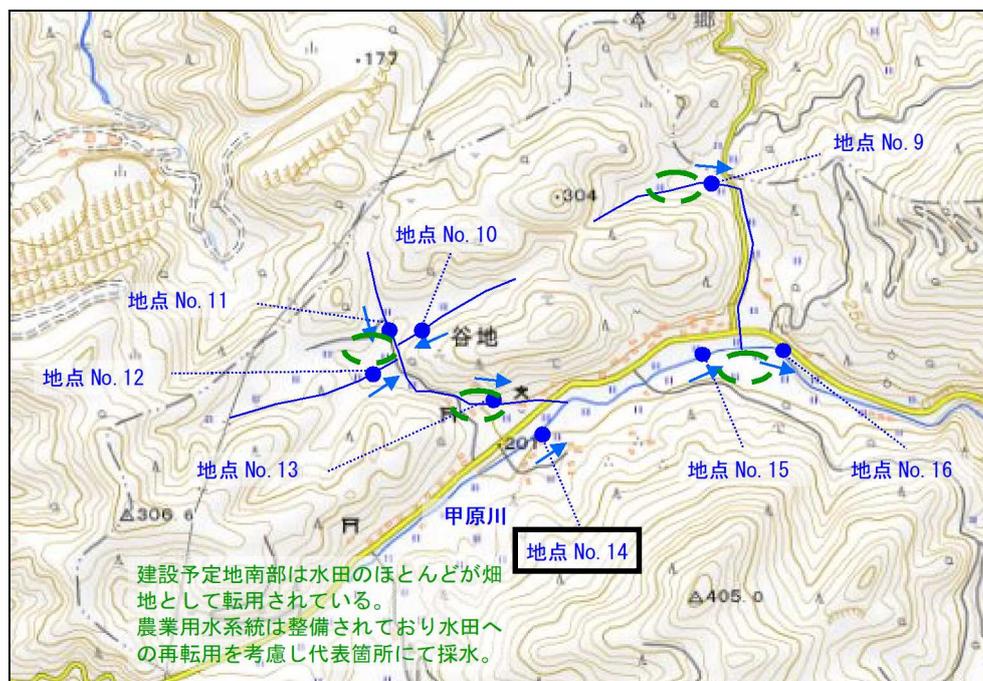


図 2.13 調査地点 (No.14)

12) No.15(農業用水)

表 2.12 調査結果 (農業用水)【No.15】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.7					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	1.8					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	8.8					5	
4	SS [浮遊物質量]	mg/L	3					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	1.16					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.0					-	
10	塩化物イオン	mg/L	4.7					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	30.8					-	
12	臭気	-	異常なし					-	
13	色度	度	5					-	
14	濁度	度	1.6					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.10					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	1.2					-	
17	硫酸イオン	mg/L	7.7					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	33.2					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	10.2					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.3					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

* 本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

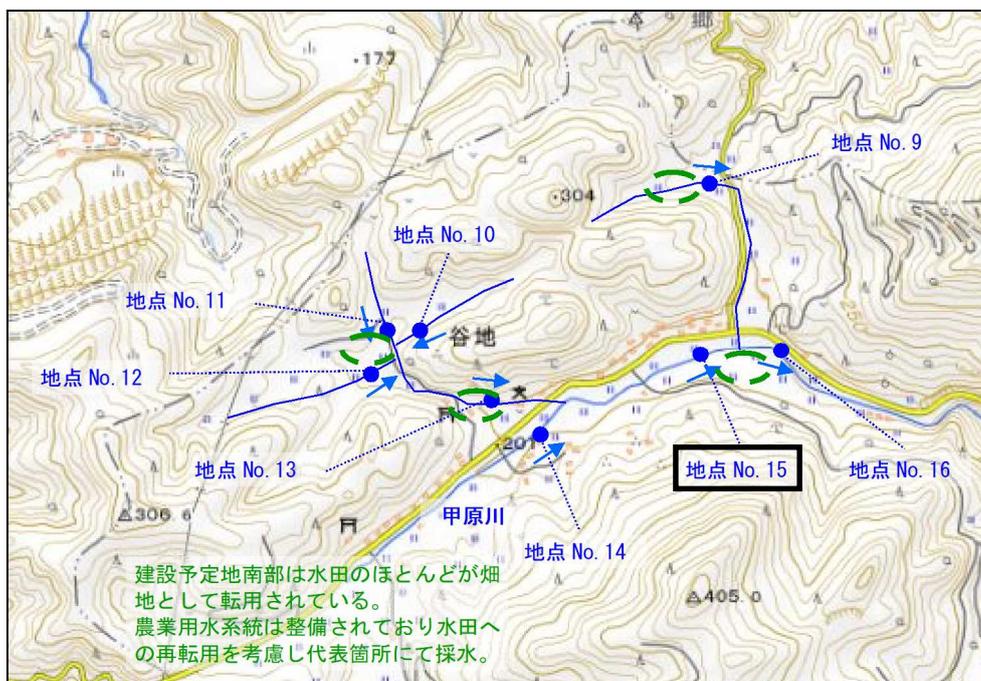


図 2.14 調査地点 (No.15)

13) No.16(農業用水)

表 2.13 調査結果 (農業用水)【No.16】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.9					6.0~7.5	
2	COD [化学的酸素要求量]	mg/L	2.1					6	
3	DO [溶存酸素]	mg/L	9.2					5	
4	SS [浮遊物質]	mg/L	4					100	
5	全窒素 (窒素含有量)	mg/L	1.00					1	
6	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					0.05	
7	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.01					0.02	
8	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.01					0.5	
9	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.1					-	
10	塩化物イオン	mg/L	4.4					-	
11	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	32.1					-	
12	臭気	-	異常なし					-	
13	色度	度	5					-	
14	濁度	度	1.9					-	
15	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.10					0.3	
16	カリウムイオン	mg/L	1.4					-	
17	硫酸イオン	mg/L	7.2					-	
18	重炭酸イオン	mg/L	34.8					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	10.7					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.3					-	

1: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。

2: 表内の水色網掛けは基準等を超過。【農業(水稲)用水基準(昭和45年農林省公害研究会)*】

* 本基準の取扱い

農業(水稲)用水基準は法的な基準ではないものの、農作物被害と各基準値との関係等から設定された基準であり、農業用水の指標として利用されている。

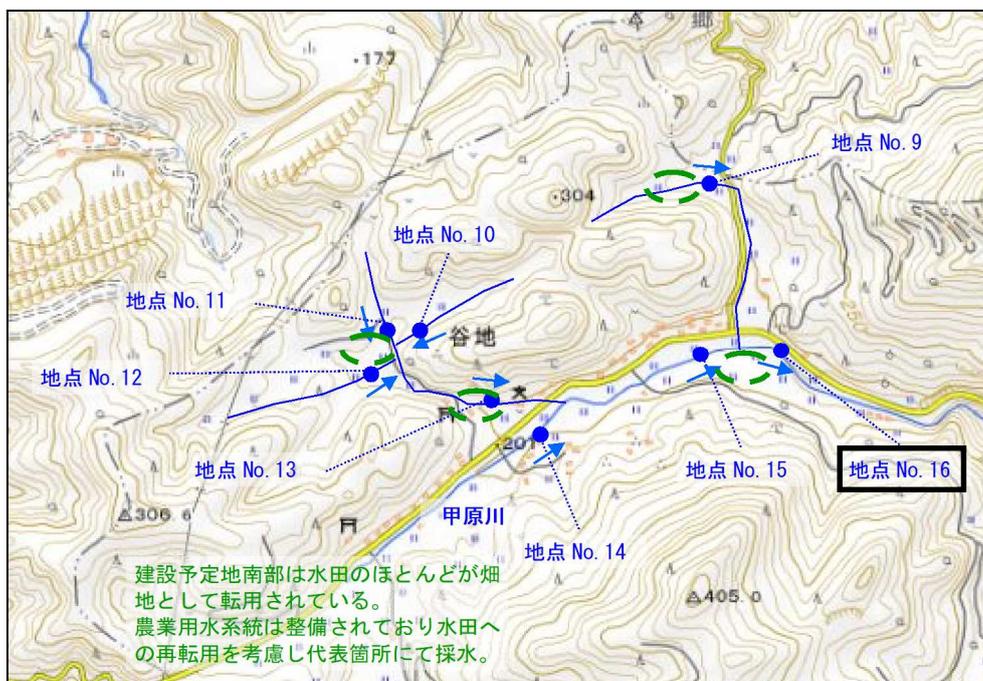


図 2.15 調査地点 (No.16)

3. 地下水

3.1. 調査地点

井戸における水質調査箇所は、建設予定地北側地域の集落代表箇所にて選定した。

なお、各井戸においては採水は可能であるが水位観測は不可能なため、採水分析のみを行うものとした。

調査地点は、下図に示すとおりとした。

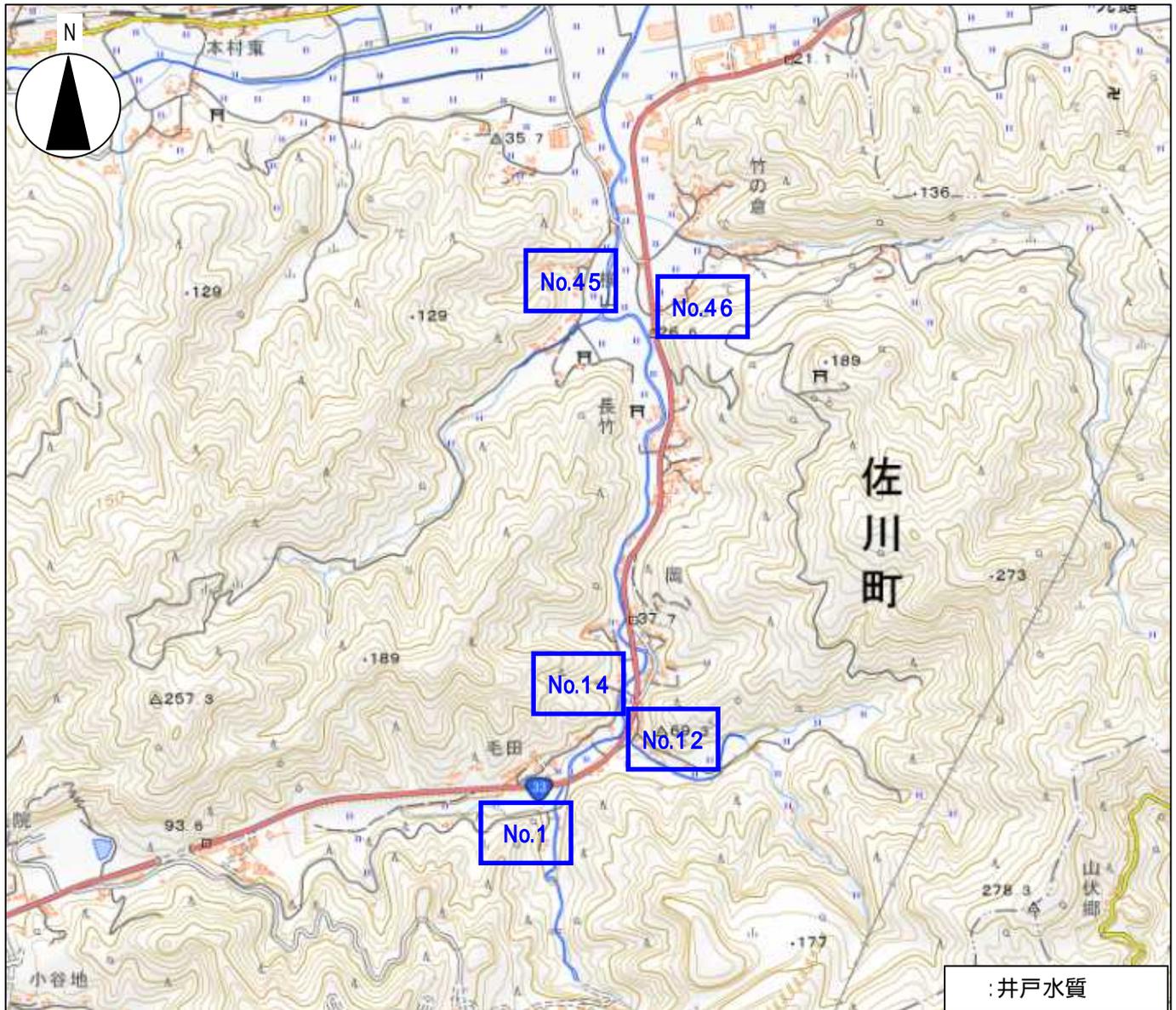


図 3.1 地下水（井戸）調査地点図

3.2. 調査結果

1) 井戸 No.1

表 3.1 調査結果 (地下水)【井戸 No.1】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	7.3					5.8~8.6	
2	n-ヘキサン抽出物質含有量 [鉱油類/動植物油脂類]	mg/L	<1					-	
3	カドミウム (カドミウム及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
4	全シアン (シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
5	鉛 (鉛及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
6	六価クロム (六価クロム化合物)	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
7	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					(0.01)	
8	総水銀 (水銀及びその化合物)	mg/L						(0.0005)	2回/年(夏・冬)
9	アルキル水銀	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
10	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
11	ジクロロメタン	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
12	四塩化炭素	mg/L						(0.002)	2回/年(夏・冬)
13	1,2-ジクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
14	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
15	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						(0.04)	2回/年(夏・冬)
16	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
17	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
18	トリクロロエチレン	mg/L						(0.03)	2回/年(夏・冬)
19	テトラクロロエチレン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
21	チウラム	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
22	シマジン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
23	チオベンカルブ	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
24	ベンゼン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
25	セレン (セレン及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
26	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	<0.1					10	
27	フッ素及びその化合物	mg/L						(0.8)	2回/年(夏・冬)
28	ホウ素及びその化合物	mg/L						(1)	2回/年(夏・冬)
29	1,4-ジオキサン	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
30	クロロエチレン (塩化ビニルモノマー)	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
31	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						-	2回/年(夏・冬)
32	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.1					(1.0)	
33	一般細菌	個/mL	3					100	
34	大腸菌	CFU/mL	不検出					検出しないこと	
35	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004					10	
36	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.1					(1.0)	
37	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.02					(0.2)	
38	鉄及びその化合物 (溶解性鉄含有量)	mg/L	<0.03					(0.3)	
39	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.6					(200)	
40	マンガン及びその化合物 (溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.005					(0.05)	
41	塩化物イオン	mg/L	2.4					200	
42	カルシウム、マグネシウム [硬度]	mg/L	56.0					(300)	
43	蒸発残留物	mg/L	87					(500)	
44	陰イオン界面活性剤	mg/L						(0.2)	2回/年(夏・冬)
45	ジェオスミン	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
46	2-メチルイソボルネオール	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
47	非イオン界面活性剤	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
48	フェノール類 (フェノール類含有量)	mg/L	<0.0005					(0.005)	

49	全有機炭素[TOC]	mg/L	<0.3					5	
50	味	-	異常なし					5	難でぬにと
51	臭気	-	異常なし					5	難でぬにと
52	色度	度	<0.5					5	
53	濁度	度	<0.1					2	
54	有機磷 ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
55	EC[電気伝導率]	mS/cm	0.13					-	
56	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
57	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	
58	カリウムイオン	mg/L	0.5					-	
59	硫酸イオン	mg/L	8.1					-	
60	重炭酸イオン	mg/L	64.2					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	17.8					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	2.8					-	

- 1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)に限る。
- 2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。
- 3: 基準等は、高知県飲用井戸等衛生対策要領に規定する数値。なお、同要領に基づき、飲用井戸における定期的の水質検査項目(水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号)の表の上欄に掲げる項目のうち、周辺の水質検査結果等から検査の必要性の判断を行う項目については()表示。
- 4: 表内の水色網掛けは基準等を超過。

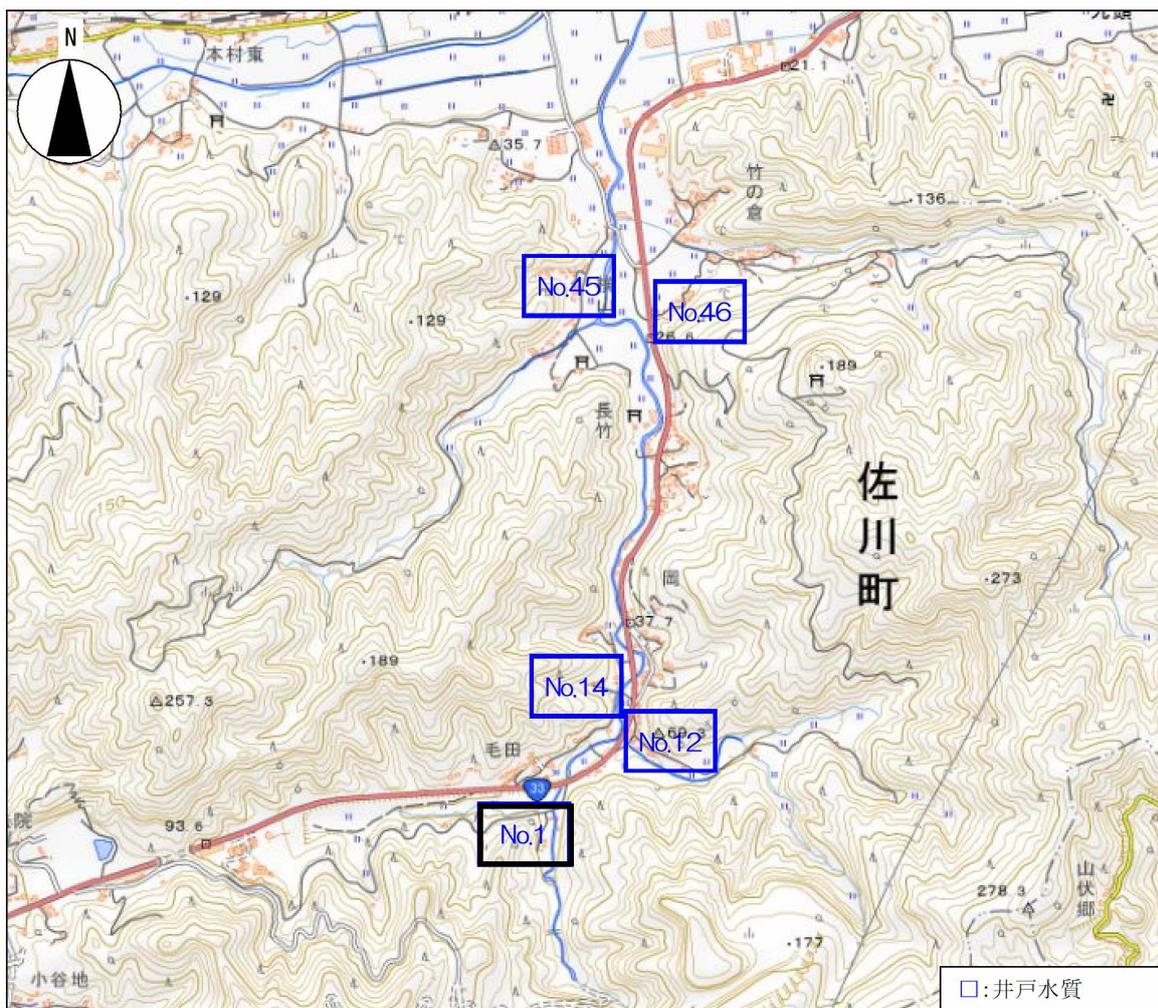


図 3.2 調査地点(井戸 No.1)

2) 井戸 No.12

表 3.2 調査結果 (地下水)【井戸 No.12】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	6.8					5.8~8.6	
2	n-ヘキサン抽出物質含有量 [鉱油類 / 動植物油脂類]	mg/L	<1					-	
3	カドミウム (カドミウム及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
4	全シアン (シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
5	鉛 (鉛及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
6	六価クロム (六価クロム化合物)	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
7	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L						(0.01)	
8	総水銀 (水銀及びその化合物)	mg/L						(0.0005)	2回/年(夏・冬)
9	アルキル水銀	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
10	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
11	ジクロロメタン	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
12	四塩化炭素	mg/L						(0.002)	2回/年(夏・冬)
13	1,2-ジクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
14	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
15	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						(0.04)	2回/年(夏・冬)
16	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
17	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
18	トリクロロエチレン	mg/L						(0.03)	2回/年(夏・冬)
19	テトラクロロエチレン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
21	チウラム	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
22	シマジン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
23	チオベンカルブ	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
24	ベンゼン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
25	セレン (セレン及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
26	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	<0.001					10	
27	フッ素及びその化合物	mg/L						(0.8)	2回/年(夏・冬)
28	ホウ素及びその化合物	mg/L						(1)	2回/年(夏・冬)
29	1,4-ジオキサン	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
30	クロロエチレン (塩化ビニルモノマー)	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
31	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						-	2回/年(夏・冬)
32	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.1					(1.0)	
33	一般細菌	個/mL	36					100	
34	大腸菌	CFU/mL	検出					検出さぬにと	
35	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004					10	
36	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.1					(1.0)	
37	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.08					(0.2)	
38	鉄及びその化合物 (溶解性鉄含有量)	mg/L	0.05					(0.3)	
39	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.6					(200)	
40	マンガン及びその化合物 (溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.005					(0.05)	
41	塩化物イオン	mg/L	3.1					200	
42	カルシウム、マグネシウム [硬度]	mg/L	35.6					(300)	
43	蒸発残留物	mg/L	51					(500)	
44	陰イオン界面活性剤	mg/L						(0.2)	2回/年(夏・冬)
45	ジェオスミン	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
46	2-メチルイソボルネオール	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
47	非イオン界面活性剤	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
48	フェノール類 (フェノール類含有量)	mg/L	<0.0005					(0.005)	
49	全有機炭素 [TOC]	mg/L	<0.3					5	
50	味	-	異常なし					異常なにと	
51	臭気	-	異常なし					異常なにと	
52	色度	度	3.4					5	
53	濁度	度	0.4					2	

54	有機磷 ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
55	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.10					-	
56	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
57	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	
58	カリウムイオン	mg/L	0.7					-	
59	硫酸イオン	mg/L	7.7					-	
60	重炭酸イオン	mg/L	38.6					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	10.8					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	2.1					-	

- 1：パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト（別名 EPN）に限る。
- 2：カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。
- 3：基準等は、高知県飲用井戸等衛生対策要領に規定する数値。なお、同要領に基づき、飲用井戸における定期的水質検査項目（水質基準に関する省令（平成 15 年厚生労働省令第 101 号）の表の上欄に掲げる項目のうち、周辺の水質検査結果等から検査の必要性の判断を行う項目については（ ）表示。
- 4：表内の水色網掛けは基準等を超過。

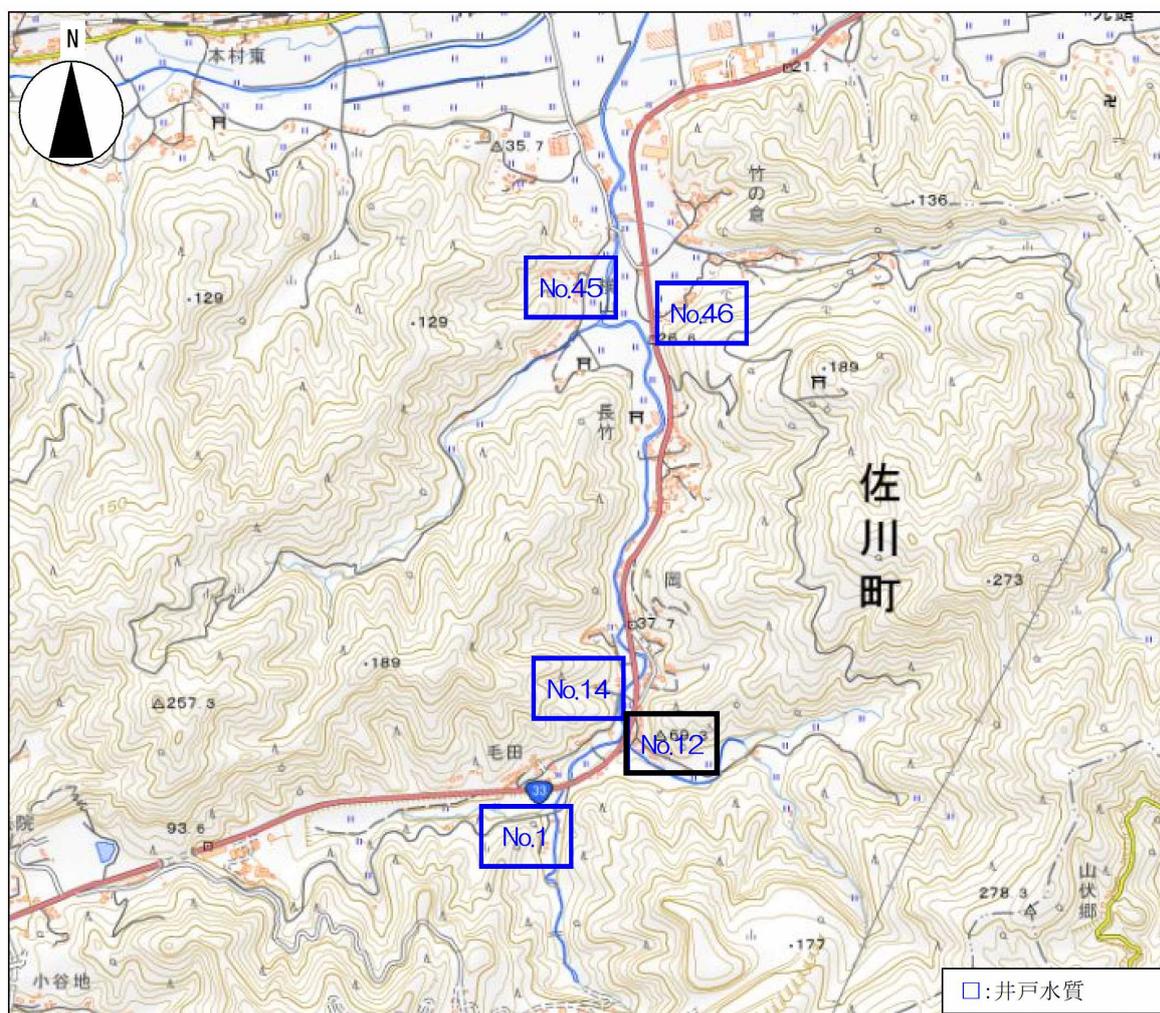


図 3.3 調査地点（井戸 No.12）

3) 井戸 No.14

表 3.3 調査結果 (地下水)【井戸 No.14】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	6.6					5.8~8.6	
2	n-ヘキサン抽出物質含有量 [鉱油類/動植物油脂類]	mg/L	<1					-	
3	カドミウム (カドミウム及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
4	全シアン (シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
5	鉛 (鉛及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
6	六価クロム (六価クロム化合物)	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
7	砒素 (ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					(0.01)	
8	総水銀 (水銀及びその化合物)	mg/L						(0.0005)	2回/年(夏・冬)
9	アルキル水銀	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
10	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
11	ジクロロメタン	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
12	四塩化炭素	mg/L						(0.002)	2回/年(夏・冬)
13	1,2-ジクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
14	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
15	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						(0.04)	2回/年(夏・冬)
16	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
17	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
18	トリクロロエチレン	mg/L						(0.03)	2回/年(夏・冬)
19	テトラクロロエチレン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
21	チウラム	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
22	シマジン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
23	チオベンカルブ	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
24	ベンゼン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
25	セレン (セレン及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
26	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	1.6					10	
27	フッ素及びその化合物	mg/L						(0.8)	2回/年(夏・冬)
28	ホウ素及びその化合物	mg/L						(1)	2回/年(夏・冬)
29	1,4-ジオキサン	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
30	クロロエチレン (塩化ビニルモノマー)	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
31	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						-	2回/年(夏・冬)
32	銅及びその化合物 (銅含有量)	mg/L	<0.1					(1.0)	
33	一般細菌	個/mL	14					100	
34	大腸菌	CFU/mL	不検出					検出されないこと	
35	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004					10	
36	全亜鉛 (亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.1					(1.0)	
37	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.02					(0.2)	
38	鉄及びその化合物 (溶解性鉄含有量)	mg/L	<0.03					(0.3)	
39	ナトリウム及びその化合物	mg/L	7.3					(200)	
40	マンガン及びその化合物 (溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.005					(0.05)	
41	塩化物イオン	mg/L	3.3					200	
42	カルシウム、マグネシウム [硬度]	mg/L	38.7					(300)	
43	蒸発残留物	mg/L	100					(500)	
44	陰イオン界面活性剤	mg/L						(0.2)	2回/年(夏・冬)
45	ジェオスミン	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
46	2-メチルイソボルネオール	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
47	非イオン界面活性剤	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
48	フェノール類 (フェノール類含有量)	mg/L	<0.0005					(0.005)	
49	全有機炭素 [TOC]	mg/L	<0.3					5	
50	味	-	異常なし					異音でないと	
51	臭気	-	異常なし					異音でないと	
52	色度	度	<0.5					5	
53	濁度	度	<0.1					2	

54	有機磷 ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
55	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.11					-	
56	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
57	クロム含有量	mg/L	<0.05					-	
58	カリウムイオン	mg/L	0.4					-	
59	硫酸イオン	mg/L	9.0					-	
60	重炭酸イオン	mg/L	41.2					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	10.7					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	2.9					-	

- 1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)に限る。
- 2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。
- 3: 基準等は、高知県飲用井戸等衛生対策要領に規定する数値。なお、同要領に基づき、飲用井戸における定期的水質検査項目(水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号)の表の上欄に掲げる項目のうち、周辺の水質検査結果等から検査の必要性の判断を行う項目については()表示。
- 4: 表内の水色網掛けは基準等を超過。

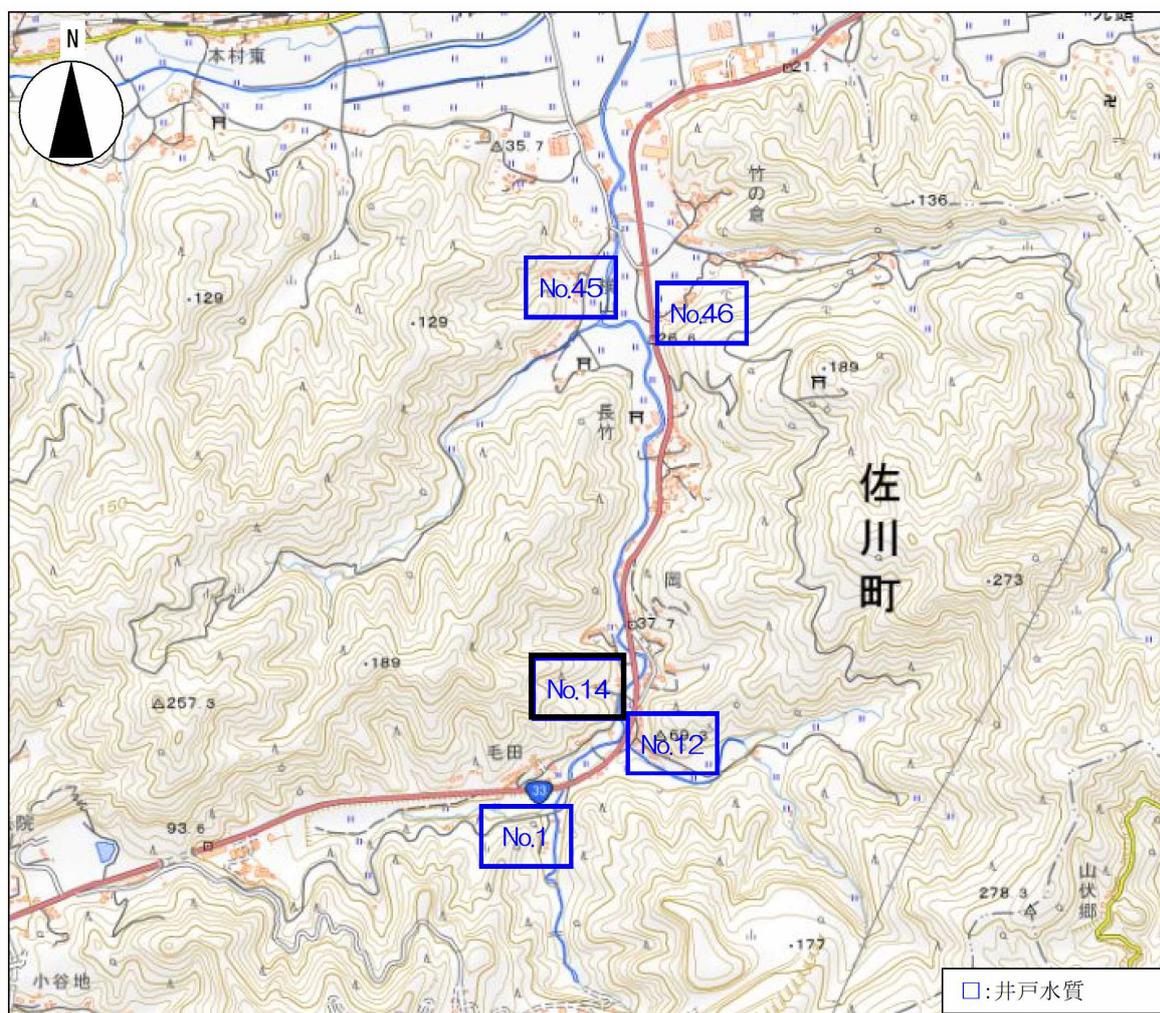


図 3.4 調査地点(井戸 No.14)

4) 井戸 No.45

表 3.4 調査結果(地下水)【井戸 No.45】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	6.8					5.8~8.6	
2	n-ヘキサン抽出物質含有量(鉱油類/動植物油脂類)	mg/L	<1					-	
3	カドミウム(カドミウム及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
4	全シアン(シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
5	鉛(鉛及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
6	六価クロム(六価クロム化合物)	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
7	砒素(ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					(0.01)	
8	総水銀(水銀及びその化合物)	mg/L						(0.0005)	2回/年(夏・冬)
9	アルキル水銀	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
10	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
11	ジクロロメタン	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
12	四塩化炭素	mg/L						(0.002)	2回/年(夏・冬)
13	1,2-ジクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
14	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
15	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						(0.04)	2回/年(夏・冬)
16	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
17	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
18	トリクロロエチレン	mg/L						(0.03)	2回/年(夏・冬)
19	テトラクロロエチレン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
21	チウラム	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
22	シマジン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
23	チオベンカルブ	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
24	ベンゼン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
25	セレン(セレン及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
26	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.6					10	
27	フッ素及びその化合物	mg/L						(0.8)	2回/年(夏・冬)
28	ホウ素及びその化合物	mg/L						(1)	2回/年(夏・冬)
29	1,4-ジオキサン	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
30	クロロエチレン(塩化ビニルモノマー)	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
31	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						-	2回/年(夏・冬)
32	銅及びその化合物(銅含有量)	mg/L	<0.1					(1.0)	
33	一般細菌	個/mL	17					100	
34	大腸菌	CFU/mL	検出					検出さぬにと	
35	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004					10	
36	全亜鉛(亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.1					(1.0)	
37	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.03					(0.2)	
38	鉄及びその化合物(溶解性鉄含有量)	mg/L	<0.03					(0.3)	
39	ナトリウム及びその化合物	mg/L	4.5					(200)	
40	マンガン及びその化合物(溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.005					(0.05)	
41	塩化物イオン	mg/L	3.5					200	
42	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	27.1					(300)	
43	蒸発残留物	mg/L	44					(500)	
44	陰イオン界面活性剤	mg/L						(0.2)	2回/年(夏・冬)
45	ジェオスミン	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
46	2-メチルイソボルネオール	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
47	非イオン界面活性剤	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
48	フェノール類(フェノール類含有量)	mg/L	<0.0005					(0.005)	
49	全有機炭素[TOC]	mg/L	0.3					5	
50	味	-	異常なし					異常なにと	
51	臭気	-	異常なし					異常なにと	
52	色度	度	1.0					5	
53	濁度	度	<0.1					2	

54	有機磷 ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
55	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.08					-	
56	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
57	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	
58	カリウムイオン	mg/L	0.8					-	
59	硫酸イオン	mg/L	5.8					-	
60	重炭酸イオン	mg/L	29.6					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	7.9					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.8					-	

- 1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)に限る。
- 2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。
- 3: 基準等は、高知県飲用井戸等衛生対策要領に規定する数値。なお、同要領に基づき、飲用井戸における定期的水質検査項目(水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号)の表の上欄に掲げる項目のうち、周辺の水質検査結果等から検査の必要性の判断を行う項目については()表示。
- 4: 表内の水色網掛けは基準等を超過。

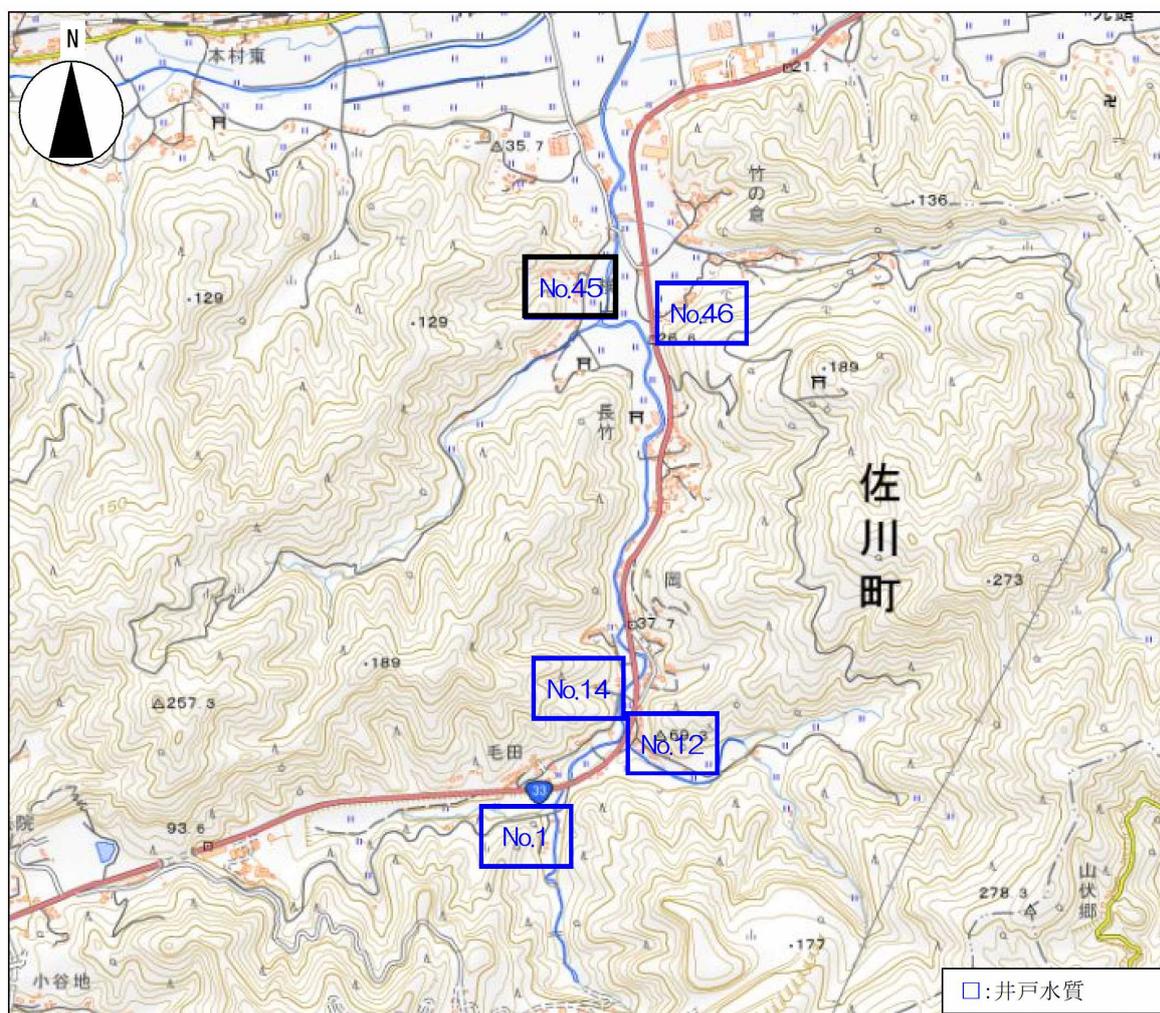


図 3.5 調査地点(井戸 No.45)

5) 井戸 No.46

表 3.5 調査結果(地下水)【井戸 No.46】

		単位	春季	夏季	秋季	冬季	平均	基準等	備考
1	pH [水素イオン濃度]	-	6.3					5.8~8.6	
2	n-ヘキサン抽出物質含有量(鉱油類/動植物油脂類)	mg/L	<1					-	
3	カドミウム(カドミウム及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
4	全シアン(シアン化物イオン及び塩化シアン)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
5	鉛(鉛及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
6	六価クロム(六価クロム化合物)	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
7	砒素(ヒ素及びその化合物)	mg/L	<0.001					(0.01)	
8	総水銀(水銀及びその化合物)	mg/L						(0.0005)	2回/年(夏・冬)
9	アルキル水銀	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
10	PCB [ポリ塩化ビフェニル]	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
11	ジクロロメタン	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
12	四塩化炭素	mg/L						(0.002)	2回/年(夏・冬)
13	1,2-ジクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
14	1,1-ジクロロエチレン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
15	1,2-ジクロロエチレン	mg/L						(0.04)	2回/年(夏・冬)
16	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
17	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
18	トリクロロエチレン	mg/L						(0.03)	2回/年(夏・冬)
19	テトラクロロエチレン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
21	チウラム	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
22	シマジン	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
23	チオベンカルブ	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
24	ベンゼン	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
25	セレン(セレン及びその化合物)	mg/L						(0.01)	2回/年(夏・冬)
26	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	<0.1					10	
27	フッ素及びその化合物	mg/L						(0.8)	2回/年(夏・冬)
28	ホウ素及びその化合物	mg/L						(1)	2回/年(夏・冬)
29	1,4-ジオキサン	mg/L						(0.05)	2回/年(夏・冬)
30	クロロエチレン(塩化ビニルモノマー)	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
31	ダイオキシン類	pg-TEQ/L						-	2回/年(夏・冬)
32	銅及びその化合物(銅含有量)	mg/L	<0.1					(1.0)	
33	一般細菌	個/mL	2					100	
34	大腸菌	CFU/mL	不検出					検出されないこと	
35	亜硝酸態窒素	mg/L	<0.004					10	
36	全亜鉛(亜鉛及びその化合物)	mg/L	<0.1					(1.0)	
37	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.02					(0.2)	
38	鉄及びその化合物(溶解性鉄含有量)	mg/L	<0.03					(0.3)	
39	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.5					(200)	
40	マンガン及びその化合物(溶解性マンガン含有量)	mg/L	<0.005					(0.05)	
41	塩化物イオン	mg/L	2.3					200	
42	カルシウム、マグネシウム[硬度]	mg/L	11.3					(300)	
43	蒸発残留物	mg/L	32					(500)	
44	陰イオン界面活性剤	mg/L						(0.2)	2回/年(夏・冬)
45	ジェオスミン	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
46	2-メチルイソボルネオール	mg/L						(0.00001)	2回/年(夏・冬)
47	非イオン界面活性剤	mg/L						(0.02)	2回/年(夏・冬)
48	フェノール類(フェノール類含有量)	mg/L	<0.0005					(0.005)	
49	全有機炭素[TOC]	mg/L	<0.3					5	
50	味	-	異常なし					異音でないと	
51	臭気	-	異常なし					異音でないと	
52	色度	度	<0.5					5	
53	濁度	度	<0.1					2	

54	有機磷 ¹	mg/L						-	2回/年(夏・冬)
55	EC [電気伝導率]	mS/cm	0.04					-	
56	アンモニア、アンモニウム化合物	mg/L	<0.05					-	
57	クロム含有量	mg/L	<0.005					-	
58	カリウムイオン	mg/L	0.2					-	
59	硫酸イオン	mg/L	2.6					-	
60	重炭酸イオン	mg/L	17.1					-	
-	カルシウムイオン	mg/L	2.4					-	
-	マグネシウムイオン	mg/L	1.3					-	

- 1: パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びエチルパラニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト(別名 EPN)に限る。
- 2: カルシウムイオン、マグネシウムイオンはヘキサダイアグラム用に分析整理。
- 3: 基準等は、高知県飲用井戸等衛生対策要領に規定する数値。なお、同要領に基づき、飲用井戸における定期的水質検査項目(水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号)の表の上欄に掲げる項目のうち、周辺の水質検査結果等から検査の必要性の判断を行う項目については()表示。
- 4: 表内の水色網掛けは基準等を超過。

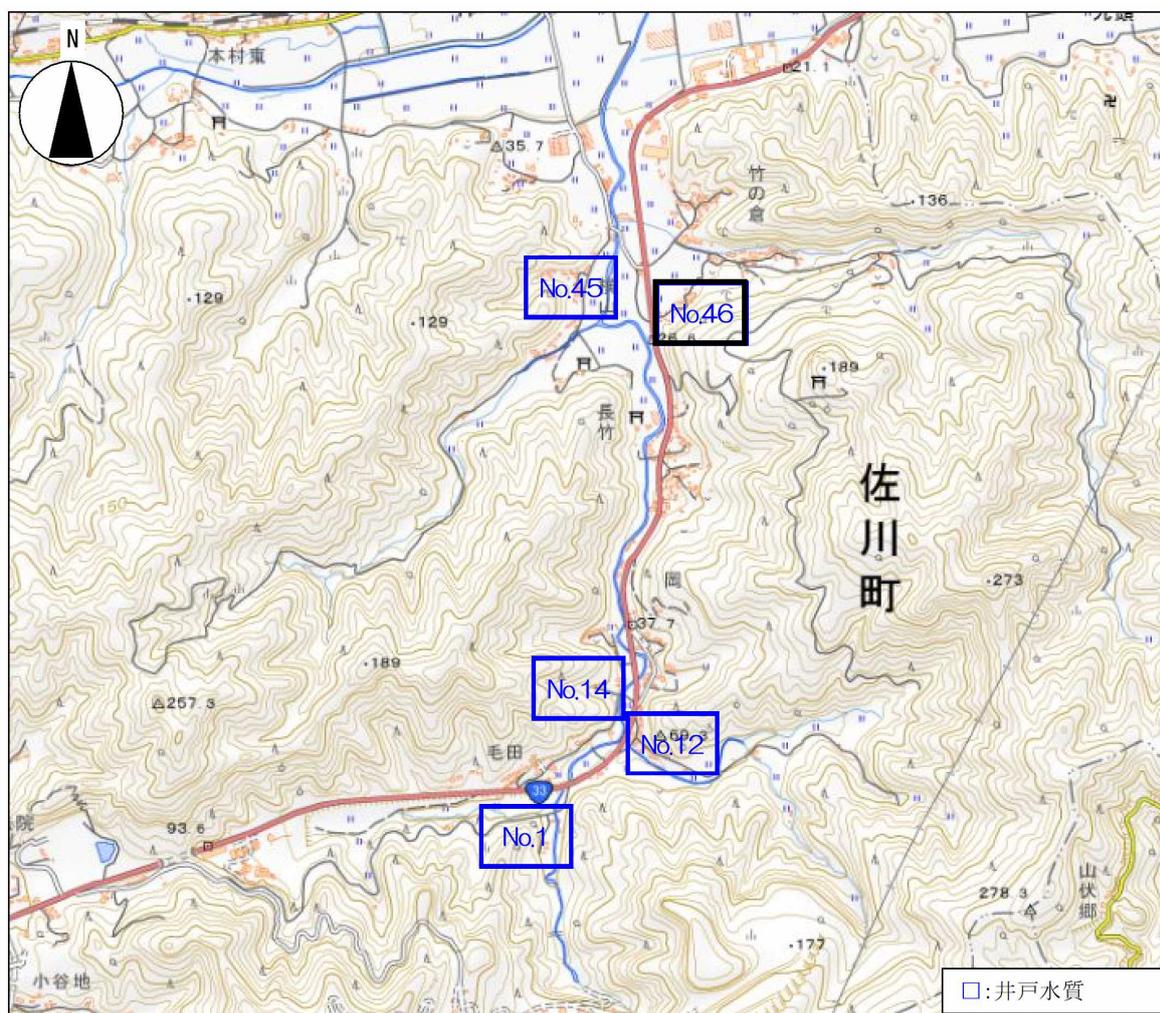


図 3.6 調査地点(井戸 No.46)